

# Nougyou Nounou いしのまきNN通信



上品山山頂より望む石巻管内の風景

「いしのまきNN通信」は、石巻管内の農業農村整備事業に関連する活動等を広くお知らせすることを目的に、年3回程度発行しています。掲載希望の情報等がありましたら計画調整班までご一報ください。今後ともよろしくお願いいたします。

Agriculture & Farm Village

第14号の目次:

「ふるさと学習講座inかのまた」を開催!	1
「第3回東松島市農業祭」に参加	2
NN部職員が自前で土壌調査を実施	2
「田んぼの学校」(稲刈り)を開催	3
農業水利施設ストックマネジメント	3
「北上川フェア2007」に参加	4
農地海岸において除草作業を実施	4

## 「ふるさと学習講座inかのまた」を開催!

子ども達に田んぼの役割や農業に関する知識を深めてもらうことを目的に、去る8月3日(金)、鹿又地区(旧河南町)で、地域の小学生など16名とその父母15名の参加の下、「ふるさと学習講座inかのまた」を開催しました。ふるさと学習講座は今回で16回目に当たります。開催場所となった鹿又地区内では、基盤整備事業が予定されています。

### 地域農業の学習講座

第1部は講義形式で、農業や田んぼに住む魚などについて学習しました。田んぼの水の流れについて(石巻地方振興事務所)・・・鹿又地区の田んぼに必要な水の流れについて説明  
宮城の淡水魚(内水面水産試験場)・・・主に田んぼに住む魚の種類や生態、外来種の影響等について説明

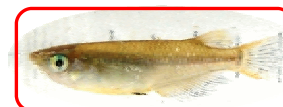


講義の様子

### 田んぼの生きもの調査



生きもの調査の様子



メダカ

第2部では、近隣の水路で田んぼの生き物調査を行いました。調査の結果、下記の魚類及びその他の生き物が確認されました。宮城県レッドデータブックにおいて「準絶滅危惧種」とされているメダカも捕獲されました。

魚類：メダカ、タモロコ、モツゴ、カラドジョウ

その他：アメリカザリガニ

担当：計画調整班

## 「第3回東松島市農業祭」に参加

11月3日（土）東松島市民体育館で開催された「第3回東松島市農業祭」に参加し、東松島市職員とともに展示ブースを設置しました。参加するのは今年が初めてです。

来場者には、まず、メダカに関するクイズに回答してもらい、その後、メダカとドジョウすくいに挑戦してもらいました。また、水路やため池に棲む魚たちを水槽に入れて展示するとともに、農地・水・環境保全向上対策の活動を紹介したパネルも展示して、農業農村整備のPRを行いました。

開始早々から、子供連れの家族の方々など多くの人々が来場し、ドジョウすくいのコーナーは子ども達であふれ、みなさん真剣な表情でドジョウすくいを楽しんでいました。

来場した方々に、農業・農村の有する豊かな自然環境の重要性を認識していただく契機となればよいと考えています。

担当：計画調整班



展示ブースの様子



どじょうすくいの様子

## NN部職員が自前で土壌調査（1,300点以上）を実施 ～鹿又・広淵沼地区～



土壌調査の様子

10月29日～11月19日、鹿又・広淵沼地区において、NN部職員が河南総合支所、河南矢本土地改良区、地元農家と協力して土壌調査を実施しました。これは、ほ場整備事業の調査事業を行っている鹿又地区（A=620ha）、広淵沼地区（A=720ha）の面積が広大であり、土壌調査を業者に委託すると多大なコストがかかることから、自前で行ったものです。

調査を行うに当たっては、予行演習として昨年度、東松島市の大曲地区でNN部職員のみで土壌調査を行うとともに、本年10月25日に農業改良普及センターの職員から講義及び実地研修を受けました。

具体的な調査方法は、1haあたり1点の調査とし、地元の方々がボーリングステッキ（検土杖）を田んぼに挿して、それを軽トラックで調査場所に運び、NN部職員が3～4班体制で土性、土色等のチェックを行いました。

1,300点以上に及ぶ調査のため、開始前は長期間に及ぶことを覚悟していましたが、天候にも恵まれた結果、予想より早く9日間（鹿又地区：5日間、広淵沼地区：4日間）で無事調査を終了しました。

12月上旬には、この土壌調査の結果を基に、試掘調査を予定しています。

財政状況が厳しい中、引き続き様々な分野でコスト削減に努めていきたいと考えています。

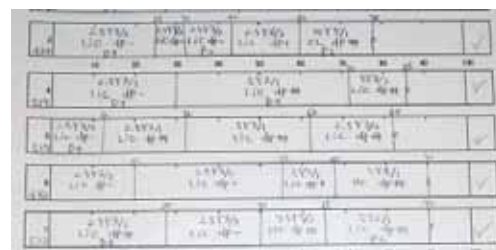
担当：計画調整班



地元の方々と協力して実施



研修の様子



検査野帳



ボーリングステッキ（検土杖）

いしのまきNN通信 第14号

## 「田んぼの学校」(稲刈り)を開催 ～東松島市赤井小学校～

10月10日(水) 東松島市赤井小学校において田んぼの学校(稲刈り)が行われました。地元農家の方々や東松島市役所とともに当部職員も参加し、赤井小学校5年生34名を含む総勢約45名で行いました。

初めに、地元農家の方々から鎌の使い方や束ねた稲の結び方など稲刈りの方法について説明がなされ、その後、各人が鎌を使って稲刈りを開始しました。子ども達のほとんどは稲刈り体験が初めてでしたが、戸惑うことなく稲刈りをし、刈り取った稲をヒモで束ねていました。自分達で田植えをした稲を刈り取るのは、やはりうれしい様子でした。

その後、束ねた稲は小学校に軽トラックで搬送され、校庭にあるジャングルジムで乾燥させました。

また、11月には収穫祭が行われ、自分達で作ったお米を食べました。

担当：計画調整班



稲刈り作業の様子



校庭のジャングルジムで乾燥

## 農業水利施設ストックマネジメント ～石巻地方推進会議の取組み～

「農業水利施設ストックマネジメント県推進会議」の設立に併せ、石巻管内でも「石巻地方推進会議」を8月23日に設置し、これまで活動してきました。地方推進会議のメンバーは、当部の栗原技術次長を議長に、当部の各班の担当者と関係する市及び改良区の職員から構成されています。

昨年度までは「施設管理検討チーム」として、老朽化した基幹水利施設の対策計画案を整理してきましたが、今後は対策が必要な施設を具体的に事業化することを目的に、基幹水利施設ストックマネジメント事業(ソフト事業)等の導入が必要と考えてます。しかし、最近では米価の大幅下落はもちろんのこと、県・市の財政事情も大変厳しいため、特に早急な対策が必要な施設をさらに絞り込み、事業化する考えで進めています。

これまで地方推進会議を2回開催していますが、対策が必要な施設としてリストアップした全施設について、今回推進会議の関係メンバーで再調査し、さらに意見交換も行い、具体的にどの施設をどの事業で対応していくか等を現在整理中です。

今後は、早急に対策が必要な施設の具体的な事業化に向けた最終調整を行うほか、追加要望施設の1次診断(直営)の実施、施設管理台帳等の修正作業を行うこととしています。

担当：農村整備班

【地方推進会議の活動実績(H19.12.4現在)】

月日	活 動 内 容
8.23	第1回石巻地方推進会議
9.20	北上川沿岸土地改良区管内現地調査及び意見交換会
9.27	石巻市稲井土地改良区管内現地調査及び意見交換会
9.28	石巻市北方土地改良区管内現地調査及び意見交換会
10.2	河南矢本土改良区管内現地調査
10.3	河南矢本・石巻市蛇田土地改良区管内現地調査及び意見交換会
10.18	鳴瀬土地改良区管内現地調査及び意見交換会
11.14	第2回石巻地方推進会議



現地調査の様子

## 「北上川フェア2007」に参加

9月30日(日)、石巻市中瀬公園で開催された「北上川フェア2007」に参加し、管内土地改良区や市職員とともに展示ブースを設置しました。参加するのは今年で3回目です。

展示ブースでは、水路やため池に棲む魚たちを水槽に入れて展示するとともに、体験型コーナーとして、「ザリガニ釣り」や「ドジョウすくい」を行いました。また、田んぼの役割を紹介したパネルを設置するとともに、管内土地改良施設の図面や「農地・水・環境保全向上対策」の活動範囲や活動状況を示した図面を掲示して、農業農村整備のPRを行いました。

展示した魚は、前もって関係職員が苦労して捕獲したもので、フナ、メダカ、タモロコ、モツゴなどよく知られた魚のみならず、ヤゴ、ヌカエビ、オタマジャクシ、タニシなども含まれていました。

開始当初から、展示ブースに多くの方の来場があり、ザリガニ釣りやドジョウすくいのコーナーは、常に人があふれていて、子どもたちに大人気でした。

来場した方々に、農業・農村の有する多面的機能についての理解を深めていただく契機となればよいと考えています。

担当：計画調整班

## 農地海岸において除草作業を実施 ～ 鮫ノ浦地区～

10月12日(金)、石巻市(旧牡鹿町)鮫ノ浦地区の農地海岸において、NN部職員が自前で除草作業を行いました。鮫ノ浦地区は、昭和58年～62年にかけて、農地海岸保全施設等整備事業により、海岸護岸等の整備が行われた地区です。

作業は、海岸の周辺に生い茂っている雑草などを草刈機やスコップを用いて除去するとともに、水門を常時閉鎖するため、チェーンにより水門の固定作業を行いました。

本地区は、本年9月25日に、牡鹿総合支所と「緊急時における陸こう操作に関する協定」を結び、災害時に備えた対策を進めております。

担当：管理指導班



閉鎖した水門の様子



清掃後の様子



展示の様子



どじょうすくいの様子



めだか のすめる たんぼ づくりをめざして

### 宮城県石巻地方振興事務所 農業農村整備部

〒986-0812 石巻市東中里1丁目4-32

Tel 0225(95)1411 (内)478

Fax 0225(96)4880

E-mail iss-s-kt@pref.miyagi.jp

URL <http://www.pref.miyagi.jp/issgsin/nn>

編集・発行 (創刊平成15年2月)  
宮城県石巻地方振興事務所 農業農村整備部  
計画調整班 農村活性化担当